

科学講演会 実施要項

～ 小惑星探査機「はやぶさ2」チームの研究者3名による特別授業 ～

1 目的

「はやぶさ」「はやぶさ2」プロジェクトの主要メンバーであり、世界的にも活躍する3名の研究者との交流により、文系・理系を問わず、生徒たちの興味を刺激し、好奇心を膨らませるとともに、未知の世界へ挑戦する姿勢や科学の奥深さなどを学ぶ。

2 開催日時

令和6年9月9日（月）14：10～16：10（120分）

3 会場

福井県立敦賀高等学校 飛躍 （福井県敦賀市松葉町2-1）

4 参加生徒

1, 2年生 計119名

（文理進学科1年生60名 理数進学科2年生32名 人文進学科2年生27名）

5 日程

14：10～14：15 開講式・講師紹介

14：15～15：15 各講師より

・山根 一真 氏（ノンフィクション作家、福井県年縞博物館 特別館長）

『はやぶさ』『はやぶさ2』の大冒険を映像で紹介

・津田 雄一 氏（JAXA 宇宙科学研究所 教授）

苦しい日々の連続だった『はやぶさ2』の小惑星リュウグウへの大挑戦

・吉川 真 氏 （JAXA 宇宙科学研究所 准教授）

『はやぶさ1』の多々の失敗と『はやぶさ2』の成功

・久保田 孝 氏（明治大学工学部 特任教授，元 JAXA 宇宙科学研究所 教授）

『はやぶさ』が日本の若い世代に与えた影響

15：15～15：25 休憩

15：25～15：55 座談会・質疑応答

15：55～16：10 閉講式・写真撮影等

6 講師紹介

☆講師

① 津田 雄一 氏 JAXA 宇宙科学研究所 教授

「カンサット」など小型衛星の開発スペシャリストとして実績を積み「はやぶさ」初号機からチームに参加、「はやぶさ2」ではプロジェクトマネージャとしてチームを率いた。

著書に「はやぶさ2のプロジェクトマネージャーはなぜ「無駄」を大切にしたのか?」など。



② 吉川 真 氏 JAXA 宇宙科学研究所 准教授

「はやぶさ」初号機からチームに参加、「はやぶさ2」ではミッションマネージャとして「はやぶさ2」の成功に導いた。日本でのプラネタリーディフェンスの第一人者。

著書に「おかえりなさい はやぶさ 2592 日の宇宙航海記」など。



③ 久保田 孝 氏 明治大学 理工学部 特任教授

(元 JAXA 宇宙科学研究所 教授)

「はやぶさ」初号機の計画段階から参加、「はやぶさ2」ではスポークスパーソンとして壮大なミッションを広く伝え、若い世代の宇宙技術者を育てることに貢献。アジア太平洋地域宇宙機関会議，教育普及分科会共同議長も務めた。



☆モデレーター

④ 山根 一真 氏 ノンフィクション作家 福井県年縞博物館 特別館長 福井県立大学客員教授

「はやぶさ」計画の初期から「はやぶさ2」まで20年以上の取材を続け『小惑星探査機はやぶさの大冒険』（東映で映画化），『小惑星探査機はやぶさ2の大挑戦』などの著書がある。また，早くから年縞プロジェクトを取材，国語教科書に執筆するなど水月湖「年縞」の普及活動を始め，2018年，年縞博物館発足と同時に特別館長に就任。

